

ZOOM IN
FUKUCHI

↓校内を囲う様に咲き誇り節目を彩る桜が印象的な金田中、今まで見守ってくれた桜の下に集った生徒会一同。



最後の日に校内放送で終業式

金田義務教育学校後期課程で8月5日に終業式が行われ、金田中学校舎に最後の登下校をしました。新型コロナウイルスの影響でやむなく校内放送での終業式を実施。昭和22年に開校し、72年という長い歴史に幕をおろす校舎は少しさみしい形で終わりを迎えました。生徒会一同も書きを記念作成し「さようなら、ありがとう」と思い出の校舎に別れを告げました。

成長支える美味しい給食をありがとう

金田義務教育学校後期課程の給食調理員3人が、退任することになりました。写真④から林多枝子さんが30年、中田杏奈さんが7年、河口真理江さんが5年勤務し、心を込めた調理で生徒たちの成長をサポート。生徒たちが「いつも美味しい給食をありがとうございました」と感謝を伝えると、目に涙を浮かべていました。



↑給食部④から高井麗音くん、奥山獅風くん、長原虎司くんが代表であいさつ。

↓参加した16人は、ウイルスに効果のある「Dr.ハドラス」の液剤を手分けして塗布。



学校での集団感染防ぐボランティア活動

金田義務教育学校を除く町内6校で、8月20日に(株)COLOR(直方市)がコロナ感染症の抗菌・除菌作業を行いました。代表取締役・山根敦さんは、「学校での感染リスクを少しでも減らしたい」と町教委へボランティアを申し出。当日は猛暑の中、趣旨に賛同した田川JCと一緒に2時間半にも及ぶ作業に汗を光らせていました。

福智の風

▶今月は、3月末に閉校した金田小・中学校を特集。「長い歴史を持つ両校の魅力を6ページで伝えられるのか…」と葛藤しましたが、卒業生や在校生の皆さんの「想い」をお伺いするうちに、その意志をしっかりと残したいという目標へと変わっていきました。たくさんのご協力があってこそ完成した9月号。ぜひ、余す所なくご覧ください。(藤本)

▶わたしも通っていた金田小学校と金田中学校の校舎が閉校となりました。最後の日に、両校へ撮影に行かせてもらったのですが、学生時代の思い出がたくさんよみがえってきました。今でも校歌を歌える自分にびっくりしていますが、それ以上に金田小学校の校歌が5番まであることにびっくりしました。さようなら、ありがとう。(世良)

はな俳句会
 岩井鬼童選

僥倖の朝焼け富士を拜みけり 馬郡 京子
 汗しつ夫婦揃って九十歳台 植木 チエ
 虹立ちて七色の弧を描きけり 福島ソマコ
 ひとり居は自由で淋し梅雨長し 藤本 鈴子
 庭一面くちなしの花白に酔ふ 松若 光子
 暴れ梅雨豪雨被害の生々し 山田 花子

落の臺句会
 互選

夕さりの岬に奇しき浜おもと 落合 東太
 梅雨寒やひとりの膳の卵とじ 山本ひろし
 水玉といふ小宇宙虹かかる 宮崎富美子
 旋毛二つ稚児が大の字三尺寝 大井 良治
 開闢岳水田に重ねて耕耘機 木村 誠一
 泥の掌を固く握って青蛙 高津 澄子

四季の歌

心映の投句

俳句・短歌教室の詠歌紹介

鬼杉赤池俳句教室
 建部三由紀選

姫百合の紅濃ゆし無縁塚 二宮 正人
 万緑の奥も万緑由緒寺 松岡 萬枝
 美容院愚痴も流して髪洗ふ 清原サヨ子
 部活児の喉が喜ぶ氷水 西田 真美
 デイケアの友は百歳露涼し 長副美恵子
 ジリジリと影をも焦がす大西日 岩井 童子
 踏切の風にさらはれ夏帽子 桑野 京子
 一日のみ月下美人に歩も止まり 倉石嘉代子
 あぢさゐの雨呼ぶ空となりけり 小野 美幸
 コロナ禍に梅雨の追ひ討ちむごたらし 加藤さみ子
 風鈴を子守歌にしすらねむる 小西田 芽生
 波の綺羅秘めたる音色貝風鈴 選者 吟

方城句会
 自選

児を無くし裸足で駆けて血の跡か 藤井耿之介
 大輪の花君と共に見る夢も 春 香
 結愛ちゃんも心愛ちゃんも もう 檜 幽可

はあつた
 福知 町の歴史を
 文化財編

DATE: Sep.2020
 NO: 025

●碧巖寺の起源を記す寺宝

碧巖寺考譜

↑碧巖寺(東金田)本堂内で保管されています。

黒田天麟の偉業も記す町指定文化財碧巖寺の縁起や沿革などが漢文体で書かれた「碧巖寺考譜」は平成11年に福智町の文化財に指定されました。考譜の中には、金田小学校の創設に尽力した碧巖寺17代目住職の黒田天麟和尚の業績も記されています。